

報道発表資料

2019年10月8日

## テクトロニクス、パワー・デバイスのダブル・パルス・テストの時間を大幅に短縮する新ソフトウェアを発表

AFG31000 シリーズ任意波形／ファンクション・ジェネレータの新ソフトウェアにより、SiC、GaN パワー・デバイスのスイッチング・パラメータ検証で重要となるダブル・パルス・テストを1分以内で実行

テクトロニクス(所在地: 東京都港区、代表取締役: Kent Chon)は、本日、重要なダブル・パルス・テストを1分以内に実行し、従来のテスト方法に比べて大幅な時間短縮を可能にする、[AFG31000シリーズ](#)任意波形／ファンクション・ジェネレータ用の新しいソフトウェア・プラグインを発表します。

この新たなダブル・パルス・テスト・ソフトウェアによって、研究者やエンジニアは、AFG31000シリーズの大型タッチスクリーン・ディスプレイの1つのウィンドウ上で、テストに必要なパルスのパルス・パラメータをすばやく設定し、出力することができます。これらすべては1分以内で実行可能です。30パルスまでのパルス幅とパルス間のタイム・ギャップが調整でき、パルス幅は、20ns～150μsの範囲で設定可能です。

テクトロニクス、ケースレー事業本部の副社長兼事業本部長のクリス・ボーン(Chris Bohn)は、次のように述べています。「新製品のダブル・パルス・テスト・プラグインを使用すると、テクトロニクスのAFG31000シリーズでテスト・システムを簡単にセットアップし、パラメータをすばやく変更できます。さまざまなテストを効率よく、一貫性を保って実行できます。これは、パワー・エンジニアにとっては大きな生産性向上であり、結果として大幅なコスト削減と市場投入までの時間短縮につながります」

ダブル・パルス・テストは、パワー／半導体業界の研究者、設計、テストのエンジニアが行っており、SiC(炭化ケイ素)、GaN(窒化ガリウム)などのワイド・バンドギャップ素材のパワー・デバイスのスイッチング・パラメータと動的な振舞いを測定、検証します。

ダブル・パルス・テストを実行するには、最低でも2つの電圧パルスのパルス幅を変化させて正確に出力し、タイミングをとってMOSFETまたはIGBTパワー・デバイスにトリガする必要があります。測定は、[テクトロニクス5シリーズMSO](#)などのオシロスコープで行います。このようなパルスの出力は現状のテスト機器では困難です。研究者やエンジニアはPCまたはマイクロコントローラを使用して手作業で波形を生成しなければならず、時間がかかり、エラーの原因となっていました。

## 任意波形／ファンクション・ジェネレータの新基準、AFG31000 シリーズ

2018 年に発表された AFG31000 シリーズは、このクラスで数多くの業界初を実現した任意波形／ファンクション・ジェネレータです。大型のタッチスクリーン、新しいユーザ・インタフェースを搭載し、インピーダンス・ミスマッチの自動検出／補正が可能なテクトロニクス特許の InstaView™機能、プログラマブルな波形シーケンス機能、任意波形の生成、編集が容易な ArbBuilder ツールも備えています。

9 型タッチスクリーン・ディスプレイを搭載した AFG31000 シリーズは、1 チャンネルまたは 2 チャンネル、14 ビットの垂直分解能、250MS/s、1GS/s、または 2GS/s のサンプル・レート性能を持った機種が用意されています。AFG31000 シリーズの標準価格は、¥271,000(税別)からとなっています。

## ダブル・パルス・テスト・ソフトウェアのダウンロードについて

テクトロニクスの Web サイト [ダブル・パルス・テスト・プラグイン](#) から無料でダウンロード可能です。

## テクトロニクスについて

米国オレゴン州ビーバートンに本社を置くテクトロニクスは、お客様の問題を解決し、詳細の理解を深め、新たな発見を可能にする、革新的で正確かつ操作性に優れたテスト／計測モニタリング・ソリューションを提供しています。テクトロニクスは70年にわたり電子計測の最前線に位置し続けています。

ウェブサイトはこちらから。 [jp.tek.com](http://jp.tek.com)

## テクトロニクスの最新情報はこちらから

Twitter ([@tektronix\\_jp](#))

Facebook (<http://www.facebook.com/tektronix.jp>)

YouTube (<http://www.youtube.com/user/TektronixJapan>)

## お客さまからのお問合せ先

テクトロニクス お客様コールセンター

TEL 0120-441-046 FAX 0120-046-011

URL [jp.tek.com](http://jp.tek.com)

報道関係者からのお問い合わせ先  
テクトロニクス 広報室 瀬戸  
電話: 03(6714)3097 Fax:03(6714)3667  
Email: [seto.atsuko@tektronix.com](mailto:seto.atsuko@tektronix.com)

Tektronix、テクトロニクスは Tektronix, Inc.の登録商標です。本文に記載されているその他すべての商標名および製品名は、各社のサービスマーク、商標、登録商標です。